

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 大

上場会社名 フクダ電子株式会社

コード番号 6960 URL <http://www.fukuda.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 孝太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長兼社長室経営システム部長 (氏名) 福田 修一

TEL 03-3815-2121

四半期報告書提出予定日 平成23年8月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	20,183	2.6	1,594	16.3	1,706	12.6	598	△38.2
23年3月期第1四半期	19,680	1.1	1,371	61.4	1,516	61.2	969	783.4

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 741百万円 (64.2%) 23年3月期第1四半期 451百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	34.83	—
23年3月期第1四半期	52.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	100,763		75,676	75.1		
23年3月期	103,056		75,623	73.4		

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 75,676百万円 23年3月期 75,623百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	40.00	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	42,000	△3.1	3,300	△19.5	3,400	△17.7	1,600	△34.6	93.04
通期	88,800	△1.5	7,000	△12.7	7,000	△12.9	3,500	△14.9	203.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	19,588,000 株	23年3月期	19,588,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	2,391,375 株	23年3月期	2,391,355 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	17,196,630 株	23年3月期1Q	18,468,068 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。
2. 業績予想の前提となる条件等については、【添付資料】の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	1
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により甚大な被害を受けましたが、サプライチェーンの急速な復旧により持ち直しの兆しも見えてきました。しかし、電力供給の制約や原発問題における影響が懸念され、先行きは不透明な状況となっております。

医療機器業界においては、昨年4月に診療報酬が10年振りにプラス改定となり、医療機関の経営環境改善が期待されておりますが、依然として経営の効率化や合理化が求められる状況が続いております。

このような経済状況の下、当社グループは東日本大震災によりフクダ電子多賀城研究所（宮城県多賀城市）が操業停止となるなど、生産及び出荷に支障をきたし、お客様にご迷惑をお掛け致しました。

また、依然として電子部品を供給いただいている取引先が被災し、当社が製造しているME機器の一部において納期遅延が生じる可能性がございますが、当第1四半期においては、お客様からのご要望を優先した生産・供給体制の整備に努めました。

その結果、当第1四半期連結売上高は201億83百万円（前年同期比2.6%増）となりました。

売上原価は仕入品の売上比率が若干増加しましたが、原価率は前年同期比0.2ポイント増に留まりました。

また、販売費及び一般管理費において当第1四半期に計画していた一部の経費の発生が、震災の影響により第2四半期以降になりました。

その結果、営業利益15億94百万円（前年同期比16.3%増）、経常利益17億6百万円（前年同期比12.6%増）となりました。

四半期純利益は5億98百万円（前年同期比38.2%減）となりました。

① 生体検査装置部門

国内外で心電計関連の売上が引続き伸張した結果、連結売上高は49億75百万円（前年同期比4.6%増）となりました。

② 生体情報モニタ部門

生体情報モニタは引続き伸張した結果、連結売上高は18億23百万円（前年同期比38.6%増）となりました。

③ 治療装置部門

在宅医療向けレンタル事業は引続き伸張しました。AEDはやや回復の傾向が見られたものの、人工呼吸器、ペースメーカー、カテーテルの売上は減少しました。

その結果、連結売上高は87億5百万円（前年同期比1.8%減）となりました。

④ 消耗品等部門

消耗品等部門は、記録紙、ディスプレイ電極や上記各部門の器械装置に使用する消耗品や修理、保守を含みます。

消耗品等部門の連結売上高は46億79百万円（前年同期比1.4%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が前連結会計年度末と比べて22億92百万円減少し、1,007億63百万円となりました。

これは、商品及び製品が13億30百万円増加したものの、現金及び預金が10億53百万円減少、受取手形及び売掛金が23億14百万円減少したことなどが主な要因であります。

負債は、前連結会計年度末と比べて23億46百万円減少し、250億87百万円となりました。

これは、未払法人税等が16億73百万円減少、賞与引当金が12億12百万円減少したことなどが主な要因であります。

純資産は、前連結会計年度末と比べて53百万円増加し、756億76百万円となりました。

これは、利益剰余金が88百万円減少したものの、為替換算調整勘定が1億22百万円増加したことなどが主な要因であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

東日本大震災により電子部品を供給頂いている取引先が被災するなど、サプライチェーンに支障が生じたことで、業績の先行き見通しを予測するのは困難な状況でしたが、その後、急速な復旧により当社の当第1四半期連結業績は予想を上回りました。

これらを踏まえ、平成24年3月期第2四半期連結累計期間の業績を修正致しました。詳細は、平成23年7月29日に別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、現時点では殆どの取扱製品のご要望にお応えできておりますが、電子部品を供給いただいている取引先の被災により、引続き一部の取扱製品において納期遅延や供給ができない期間が生じる可能性がございます。

上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,912	25,859
受取手形及び売掛金	22,572	20,258
有価証券	1,199	799
商品及び製品	5,897	7,227
仕掛品	40	133
原材料及び貯蔵品	1,386	1,973
その他	3,619	3,908
貸倒引当金	△54	△60
流動資産合計	61,574	60,100
固定資産		
有形固定資産	19,687	19,432
無形固定資産	1,746	1,541
投資その他の資産		
その他	20,386	20,023
貸倒引当金	△21	△17
投資損失引当金	△318	△318
投資その他の資産合計	20,047	19,688
固定資産合計	41,481	40,663
資産合計	103,056	100,763
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,760	12,433
短期借入金	1,400	1,400
未払法人税等	2,383	709
賞与引当金	2,185	973
製品保証引当金	386	376
その他の引当金	303	34
その他	3,017	4,296
流動負債合計	22,437	20,224
固定負債		
長期借入金	620	620
退職給付引当金	3,158	3,107
その他の引当金	184	155
その他	1,032	979
固定負債合計	4,995	4,862
負債合計	27,433	25,087

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,621	4,621
資本剰余金	9,982	9,982
利益剰余金	66,303	66,214
自己株式	△5,047	△5,048
株主資本合計	75,859	75,770
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△57	△36
為替換算調整勘定	△179	△56
その他の包括利益累計額合計	△236	△93
純資産合計	75,623	75,676
負債純資産合計	103,056	100,763

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	19,680	20,183
売上原価	10,049	10,348
売上総利益	9,631	9,834
販売費及び一般管理費	8,260	8,240
営業利益	1,371	1,594
営業外収益		
受取利息	6	10
受取配当金	81	76
為替差益	56	—
その他	54	34
営業外収益合計	199	121
営業外費用		
支払利息	5	4
為替差損	—	3
投資損失引当金繰入額	46	—
その他	2	1
営業外費用合計	54	9
経常利益	1,516	1,706
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	63	—
貸倒引当金戻入額	116	—
保険解約返戻金	7	—
特別利益合計	187	1
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	3	—
減損損失	0	17
投資有価証券評価損	7	53
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	21	—
災害による損失	—	36
特別損失合計	32	108
税金等調整前四半期純利益	1,670	1,599
法人税、住民税及び事業税	920	740
法人税等調整額	△219	259
法人税等合計	701	1,000
少数株主損益調整前四半期純利益	969	598
四半期純利益	969	598

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	969	598
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△514	20
為替換算調整勘定	△3	122
その他の包括利益合計	△517	142
四半期包括利益	451	741
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	451	741
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。